

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 申命記 11:24…………… 御言葉に耳を傾け心を主に向けましょう。
- \*賛美 …………… 13番
- \*交読文 …………… 14番
- \*使徒信条 …………… 会衆一同
- \*頌栄 …………… 9番
- 礼拝のための祈り ……… 1部:渡辺和歌子 働き人 2部:小林美之 働き人
- 賛美 …………… 401番
- メッセージ …………… 神の似姿の回復(創世記 1:26-28)
- 御言葉を適用する祈り …… 会衆一同
- 賛美 …………… 178番
- 献金感謝の祈り ……… パスター
- 報告と歓迎 ……………
- \*主の祈り …………… 会衆一同
- \*祝祷 …………… パスター

祈祷課題

- ・この教会が天の声、すなわち御言葉なるキリストに聞き従い、御心を行う教会であるように
- ・兄弟姉妹達が御言葉をたくわえ、昼も夜も口ずさみ、出るにも入るにも祝福されるように
- ・主を愛し、御言葉に忠実な、御霊に満ちた働き人、70名が与えられるように
- ・病、貧しさ、悲しみ、捕われの内にある兄弟姉妹のいやし、慰め、解放のために
- ・終末の災い(戦争、地震、飢饉など)に実際に直面している世界の兄弟姉妹達のために

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

わたしの言葉を心と魂におさめ、またそれを手につけて、しるしとし、目の間に置いて覚えとし、これを子供たちに教え、家に座している時も、道を歩く時も、寝る時も、起きる時も、それについて語り、また家の入口の柱と、門にそれを書きしるさなければならぬ。そうすれば、主が先祖たちに与えようと誓われた地に、\_\_\_の住む日数および\_\_\_の子供たちの住む日数は、天が地をおおう日数のように多いであろう。

もしわたしが\_\_\_に命じるこのすべての命令をよく守って行い、\_\_\_の神、主を愛し、そのすべての道に歩み、主につき従うならば、主はこの国々の民を皆、\_\_\_の前から追い払われ、\_\_\_は\_\_\_よりも大きく、かつ強い国々を取るに至るであろう。\_\_\_が足の裏で踏む所は皆、\_\_\_のものとなり、\_\_\_の領域は荒野からレバノンに及び、また大川ユフラテから西の海に及ぶであろう。だれも\_\_\_に立ち向かうことのできる者はないであろう。\_\_\_の神、主は、かつて言われたように、\_\_\_の踏み入る地の人々が、\_\_\_を恐れおののくようにされるであろう。(申命記 11:18-25)

天声教会設立の節目である今年に入り、設立当初与えられたビジョン「礼拝の再建」について学んでいる。人は元々、神である主を、「礼拝」する存在だった。なぜなら人は元々、神の形に創られているからである。だから、神と人との「関係」の回復、すなわち、礼拝の回復は、本来、全人類が取り組むべき課題だ。

礼拝とは、私達のからだ(ソーマ:思い・意志・感情、肉体も含めた全部)を聖なる生きた捧げものとして「捧げる(原意:傍に立つ＝差し出す)」事であり、それこそロジコスな(理に適った)礼拝である。(ロマ 12:1)そして、父なる神は、真の礼拝者たちが霊と真理によって礼拝する事を、求めておられる。(ヨハネ 4:23)

『神はまた言われた、「われわれのかたちに、われわれにかたどって人を造り、これに海の魚と、空の鳥と、家畜と、地のすべての獣と、地のすべてのこのものを治めさせよう。』(創世記 1:26)

神は元々、人を神に「似る:ツェレム:影、像(属:男)」ように、神の「かたち:デムース:似ている、類似した(属:女)」に、創造された。人は神の像であり、似姿である。だから、人が神の「像」(偶像)を別個に造るとするならば、それは、自分自身が「神の像」である事、「神の似姿」である事を、破棄する事であり、大きな罪だ。

宇宙がどんなに広いと言えど、また、地球にどんなに多い種類の生物が生きているとしても、神の像、神に似た者として造られたのは、私達人間だ。しかし私達はいかに、その本来の姿から離れてしまっているだろう。その、本来の「人間性」を建て直すべく、神は降りてこられ、その建て直しに入られたのだ。

人は神のかたちとして創られたからには、神のように、「自由意志」が与えられた。そして、海の魚も、天の鳥も、地の家畜も、そして全地を「治めるように」、と。また、全ての地の土を這っているものを。(原語順)

そして神は祝福して、命令して言われた。「産めよ、また増えよ、また満ちよ、地に。」(28節、原語順)神の祝福であり、神の命令の第一は、産んで増える事、また、満ちる事。だから、地は、神の似姿である人間によって満ちて行かなくてはならない。神は人を、第6日に創られたが、同じ日に、獣や地を這うものも創られた。人は、神の言葉を捨ててしまうならば、いとも簡単に、獣や這う者に似た者に成り下がってしまう。

『そしてそれを「征服せよ(カバッシュ:踏みにじる、征服する)」、また「治めよ(ラダ:支配する、踏む)」』(28節、原語順)つまりここは、足の下にある者が、調子に乗って、あなたがたよりも上に上がって来たり、あなた方を支配して来ないようにしなさい、という意味である。天のもの・地のもの、地を這うもの全て、あなたが自由意志をもって従わせなさい、そうでないと、その者達は逆に従わせようとして襲ってくるから、と。

残念な事に、人は、3章で、蛇(サタン)の言葉に従い、神の言葉に背いてしまった。故に人は、サタンに支配されるものとなってしまった。だから、全て神の言葉を知らない人、神の言葉に従わない人は、自動的にサタンに支配された者となり、罪と死の呪いの下にある者となってしまっている。

しかし、主イエス・キリストが、十字架に至るまでの完全な従順によってサタンに勝利した故に、彼に繋がる人は、神の子とされ、世に対し、サタンに対して勝利者となり、地を正統に支配するべき者とされたのだ。

私達は、神の言葉に服し、地を踏み、その地を支配すべきである。主は御言葉に従ったアブラハムに、東西南北を歩きなさい、と命じられた。その踏み歩いた地を、あなたに与える、と。ヨシュアにも命じられた。あなたがたが足の裏で踏む所は、モーセに約束したように、あなたがたに与える、と。

私達も、神の子とされたからには、踏んで支配するべきである。キリストを信じる信仰により、神の姿形である事を取り戻した「神の子」は、もはや、海のもの、天のもの、地のもの、地を這うもの、サタンとそれに属する者達を、支配するべきであって、支配されるべきではない。

私達が支配するのは、地の「全て」のものだ。例えば、キリスト者がお金に平服し、お金がキリスト者支配する、それは本来ではない。それはお金に支配されお金の頭が上がらない、神の似姿から離れた、惨めな生き方だ。キリスト者は神に服従する者であり、結果、お金の側から平服され、お金が従われて来る者だ。

主は私達に、正しい関係の回復を求めておられる。すなわち、私達の全てを主なる御言葉に「捧げる(原意:傍に立つ＝差し出す)」事によって、神との正しい関係を回復し、そして真の礼拝者たちが産んで、増えて、地を満ちし、地を従える事を。神に従い、神の子として、地の全ての物事を足の下にし、正しく支配する皆さんでありますように！ イエス様のお名前によって祝福します！

# 横浜天声キリスト教会

## 礼拝 週報



### 集会案内

各礼拝はインターネットでライブ中継しております → [youtube.com/c/横浜天声キリスト教会](https://youtube.com/c/横浜天声キリスト教会)

#### 日曜礼拝

1部礼拝 10:30 賛美 11:00 礼拝  
食事/フェローシップ 12:00～  
2部礼拝(韓国語通訳有) 14:00

金曜徹夜祈祷会 21:00～

#### 日々の集会

月～金 早天祈祷会 5:00～  
火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00～  
火～木 夜の祈祷会 19:30～

#### 水曜集会

1部 13:00～  
2部 19:30～

### アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅  
6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分  
JR・関内駅より徒歩10分  
京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、  
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、  
1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で  
聖書メッセージをメールで  
毎日携帯にお届けします。  
左記コードを読み込み、  
空メールを送信するだけ！



〒231-0058

パスター: 林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園 I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: [ephes\\_03-tensei@yahoo.co.jp](mailto:ephes_03-tensei@yahoo.co.jp)



YouTube